

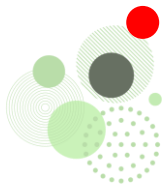
～危険な自発呼吸を見逃すな！～

P-SILI、身体所見、人工呼吸器と患者の非同調、一回換気量、P 0.1、経肺圧

【開催日程】2025年3月1日（土）

◆事前課題：2月22日(土) 提出期限

◆ワークショップ：3月 1日(土) ZOOMによるweb開催



◆事前課題：プレテスト

◆ワークショップ：講義、デモ、ポストテスト

1. 自発呼吸の呼吸生理・病態生理

2. 危険な自発呼吸

3. 自発呼吸のモニタリング ※資料配布あり

ZOOM

入室12:45

開始13:00

終了16:30

人工呼吸管理において、P-SILI(patient self-inflicted lung injury)を誘発するような、「危険な自発呼吸」に気づくことができますか？。呼吸/病態生理から臨床でのモニタリング方法まで、講義とデモンストレーション、クイズを交えて、わかりやすく解説します。

【到達目標】

◆人工呼吸患者の危険な自発呼吸に気づくことができる

1. 自発呼吸を評価する共通言語を、説明できる。

2. 人工呼吸患者の自発呼吸を、モニタリングできる

【講師・インストラクター】

◆片岡 惇（練馬光が丘病院/総合・救急診療科主任部長）

◆宇佐見 直（東京ベイ・浦安市川医療センター/臨床工学技士）

◆高田 順子（東京ベイ・浦安市川医療センター/理学療法士）

【対象】

◆看護師、臨床工学技士、リハビリ療法士などのメディカルスタッフ

※急性期・人工呼吸患者(成人)に関わる医師以外の方で、
基本モードをご存じの方を想定しています

◆募集人数：50名

【参加費】

◆地域医療振興協会の職員・会員：3,000円、一般：5,000円

※入金方法：申し込み後にご案内いたします。

【申込み】 期限：2025年1月31日(金) まで シミュレーションセンターHPより



<https://semi.jadecom.or.jp/?p=4322>

===問合せ先===

地域医療振興協会 シミュレーションセンター

E-mail: samurai@jadecom.or.jp 電話047-711-4431